

ロボット・ドローンの社会実装に向けた ユースケースの創出事業成果発表会

(令和6年度新規事業)

[日時] 令和7年 **2.25** 火 12:30開場
(13:00~14:30)

[会場] ホテル福島グリーンパレス 東の間 (福島県福島市太田町13番53号)

オンライン併催

参加無料
事前参加申込

詳しくは裏面をご覧ください



- ▶ JR福島駅西口より徒歩2分
- ▶ 東北自動車道 福島西ICより車で10分
- ▶ 東北自動車道 福島飯坂ICより車で18分



Use Cases in
FUKUSHIMA
2024





ロボット・ドローンの社会実装に向けた ユースケースの創出事業成果発表会

(令和6年度新規事業)

Use Cases in
FUKUSHIMA
2024

実証実験の目的

福島県ではチャレンジふくしま「ロボット産業革命の地」創出事業によりロボット産業の振興・集積に取り組んでいます。これまで県産のロボット・ドローンの製品化が進む一方で、様々な社会課題に対応するために、ロボット・ドローンの身近なサービスへの投入(社会実装)が求められています。また、ロボット・ドローンには技術的な課題(様々な気象条件への対応等)や営利上の課題(人件費、輸送コスト等)があります。

そこで以下の3点を目的に本事業を実施しました。

- (1) ロボット・ドローンを活用し社会実装を想定した新規性のあるユースケースの創出
- (2) 南会津町におけるドローン物流実証を通じた低温・降雪環境における動作安定性等の知見集積及び社会実装
- (3) 実証実験の成果の県内への波及

実証実験の概要

1 南会津町旧檜沢中学校を活用した低温・降雪時におけるバッテリー効果検証と近隣集落への物流事業 会津ロボティクスサービス共同企業体 代表者 株式会社eロボティクス 代表取締役 板羽 昌之(いたはまさゆき)氏



株式会社eロボティクス
代表取締役 板羽 昌之氏

南会津町寒冷地テストフィールド(旧檜沢中学校)の活用促進、低温・降雪環境における知見集積及びドローン物流の社会実装を目指し、寒冷地テストフィールドから同町帯沢地区まで自動飛行のドローンで食品を配送する実証実験を秋季及び冬季にそれぞれ実施しました。



2 ドローンによる持続可能な医薬品配送モデルの創出 有限会社みはる調剤薬局 代表取締役 濱田 雅博(はまだまさひろ)氏



有限会社みはる調剤薬局
代表取締役 濱田 雅博氏

田村市都路町の厳しい医療提供体制を克服するため、中山間地域におけるドローンによる医薬品配送モデルの創出を目指し、みはる調剤薬局ときわ店から田村市立都路診療所まで自動飛行のドローンで医薬品を配送する実証実験を実施しました。



3 ドローンで支える命と暮らしを守る物流実証実験 イームズロボティクス株式会社 事業推進本部 ソリューション営業部 部長 宇田 丞(うた たすく)氏



イームズロボティクス株式会社
事業推進本部 ソリューション営業部
部長 宇田 丞氏

中山間地域における平時の物流配送及び有事での活用を目指し、株式会社マール本部から五浦庭園カントリークラブまで自動飛行のドローンで食品等を配送する実証実験を実施しました。有事配送では、模擬の被災者に衛星電話を配送し、直接通話した後、必要物資を配送しました。



参加申込方法

事前参加申込

参加ご希望の方は
右の二次元コードから
お申込ください



[参加申込締切]
令和7年 (17:00まで)

2.17月

[定員]70名(先着順)
※申込は1団体3名まで

[問い合わせ先]

福島県商工労働部 次世代産業課

担当: 杉本

福島県福島市杉妻町2番16号(福島県庁西庁舎12階)

電話: **024-521-8568**

(平日9:00~17:00)

「オンライン参加」もお申し込みできます